【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成21年3月26日(2009.3.26)

【公開番号】特開2008-48036(P2008-48036A)
【公開日】平成20年2月28日(2008.2.28)
【年通号数】公開・登録公報2008-008
【出願番号】特願2006-219944(P2006-219944)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｍ　1/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　7/14　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　11/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｍ　1/00　Ｓ
Ｈ０４Ｎ　7/14
Ｈ０４Ｍ　11/00　３０３

【手続補正書】
【提出日】平成21年2月4日(2009.2.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
映像又は音声のうちの少なくとも一方を含む映像音声信号を、ネットワークを介して送受信する映像音声送受信手段と、
前記映像音声信号又は通信を制御する通信制御信号の通信状態を検知する通信状態検知手段と、
前記映像音声送受信手段から送られる信号に基づいて映像又は音声のうちの少なくとも一方を出力する出力装置の電源状態を検知する電源状態検知手段と、
前記通信状態検知手段により検知した通信状態と、前記電源状態検知手段により検知した電源状態と、に基づいて受話・終話を制御する通信制御手段と
を備えることを特徴とする情報処理装置。
【請求項２】
前記通信制御手段は、前記電源状態と前記通信状態の検出に応じて推測される装置の状態に適した一連の動作を１つの操作により行うように制御することを特徴とする請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項３】
前記通信制御手段は、
前記通信状態検知手段が前記映像音声信号又は前記通信制御信号の通信状態を検知するとともに、前記電源状態検知手段が前記出力装置の電源がオフ状態からオン状態への移行を検知した場合に、通信を開始するための受話処理を行うことを特徴とする請求項１又は２に記載の情報処理装置。
【請求項４】
前記通信制御手段は、
前記通信状態検知手段が前記映像音声信号又は前記通信制御信号の通信状態を検知するとともに、前記電源状態検知手段が前記出力装置の電源がオン状態からオフ状態への移行を検知した場合に、通信を終了するための終話処理を行うことを特徴とする請求項１から

３までのいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項５】
前記通信状態検知手段が前記映像音声信号又は前記通信制御信号の通信状態を検知するとともに、前記電源状態検知手段が前記出力装置の電源がオフ状態からオン状態への移行を検知した場合に、
前記出力装置の入力映像又は入力音声の少なくとも一方の切り替えを行う信号を送信する入力切替手段を備えることを特徴とする請求項１又は２に記載の情報処理装置。
【請求項６】
前記通信状態検知手段が前記映像音声信号又は前記通信制御信号の通信中の状態であることを検知するとともに、前記電源状態検知手段が前記出力装置の電源がオン状態からオフ状態への移行を検知した場合に、通信相手にメッセージを送信するメッセージ制御手段を備えることを特徴とする請求項１又は２に記載の情報処理装置。
【請求項７】
前記検知した受信状態と、前記検知した電源状態と、に基づく制御を、有効又は無効に設定可能とする連動設定手段を備えることを特徴とする請求項１から６までのいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項８】
請求項１から７までのいずれか１項に記載の情報処理装置と、
該情報処理装置が受信した映像又は音声のうち少なくともいずれか一方を出力する出力する出力装置と
を備えるテレビ電話。
【請求項９】
ネットワークを介して出力装置との間で送受信する映像又は音声のうちの少なくとも一方を含む映像音声信号又は通信を制御する通信制御信号の通信状態を検知する通信状態検知ステップと、
前記映像音声信号に基づいて映像又は音声のうちの少なくとも一方を出力する前記出力装置の電源状態を検知する電源状態検知ステップと、
前記通信状態検知ステップにより検知した通信状態と、前記電源状態検知ステップにより検知した電源状態と、に基づいて、前記映像表示装置との間の受話と終話との制御を行う通信制御ステップと
を備えることを特徴とする情報処理方法。
【請求項１０】
前記通信制御ステップは、通信開始を検知し、前記出力装置の電源が投入されたことを検知した場合に、受話処理を行うステップを含むことを特徴とする請求項９に記載の情報処理方法。
【請求項１１】
前記通信制御ステップは、通信相手と通信中の状態であることを検知し、前記出力装置の電源がオフされたことを検知した場合に、終話処理を行うステップを含むことを特徴とする請求項９に記載の情報処理方法。
【請求項１２】
前記通信制御ステップは、通信開始を検知し、前記出力装置の電源が投入されたことを検知した場合に、前記出力装置における入力映像又は入力音声の切り替えを行うステップを含むことを特徴とする請求項９に記載の情報処理方法。
【請求項１３】
終話時に、通信相手に伝えたいメッセージを通信相手に送信するステップを含むことを特徴とする請求項１１に記載の情報処理方法。
【請求項１４】
コンピュータに、請求項９から１３までのいずれか１項に記載の方法を実行させるためのプログラム。